

平成18年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(市町等事業)

(単位:百万円)

事業名	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	採択年	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等
						総事業費	進捗率	事業進捗内容				
						うち工事費	進捗率					
目標年	うち用地費	進捗率										
都市公園事業	108 岩田池公園	津市		<p>【全体事業概要】 面積 9.9 ha 施設 ・エントランスエリア 駐車場、集会所 ・水辺エリア 芝生広場、ベンチ 水辺の鳥解説板 ・サブエントランスエリア 公園案内板、パーゴラ ・山野エリア 芝生広場、展望施設、 休憩施設、トイレ、 緩衝帯(植栽) ・山裾エリア 水の広場、水景施設、 緩衝帯(植栽) ・中腹エリア 駐車場、駐輪場、 展望スペース</p>	H4	2,502	60.9%	<p>面積 6.3 ha 施設 ・エントランスエリア 駐車場、集会所 ・水辺エリア 芝生広場、ベンチ 水辺の鳥解説板</p>	<p>【事業期間の変更】 厳しい財政状況の中で、自然林の保護、急激な宅地開発による人口増への対応、野鳥と人との共生を図るため等の理由で基本設計の変更が必要。 市町村合併の調整作業が始まり、全体設計の変更を延期。</p>	<p>費用便益比 B/C= 1.20 コスト削減の可能性 舗装工の路盤材に再生砕石を使用 樹木の選定に市場性、経済性を優先 代替案の検討 施設の内容・規模等を十分に検討し、事業費の縮減や工期の短縮などを図り、事業の進捗に努める</p>	<p>平成4年度に事業着手し、H18での進捗率は60.9%となっています。 平成23年度に全体計画を完了する見込みです。</p>	<p>審査を行った結果、本年度内に計画を見直す予定であるとの説明を受けた。そのため、見直し計画の策定をまって再審議とする。 なお、見直し計画の策定にあたっては、平成13年度の再評価委員会意見を踏まえ、自然環境の保全に留意されたい。</p>
						1,132	25.0%					
					H23	1,370	92.3%					

平成18年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(市町等事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					
						目標年	うち工事費	進捗率					
都市公園事業	109	中勢グリーンパーク	津市		<p>【全体事業概要】 面積 28.3ha 施設 ・調整池(修景) ・芝生広場 ・緑地帯 ・園路 ・自然観察園 ・記念の森 ・せせらぎ(水路) ・植物園 ・花木園 ・デイキャンプ場 ・駐車場 ・エントランス ・管理塔 ・ヘリポート</p>	H9	5,083	63.3%	<p>6.3ha ・調整池(修景) 池 噴水 ・芝生広場 芝 コンプレッション遊具 ・園路 ・駐車場</p>	<p>【社会環境の変化】 平成18年1月1日に2市8町村による合併を行いまして、人口並びに市域も拡大いたしました。当該公園の計画と競合する施設もすくないことから、当初計画の整備を行いたい。</p>	<p>費用便益比 B/C= 4.64  コスト削減の可能性 駐車場や園路などの舗装における再生材の使用。 施設規模の見直し。 地元自治会等への清掃業務委託による維持管理費の縮減  代替案の検討 維持管理費方法を考慮した芝生広場の整備</p>	<p>平成18年度に用地買収が完了することから、当面、芝生広場、記念の森、エントランス、園路、駐車場の整備を行いたい。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。</p>
						H26	3,406	44.4%					
							1,677	100.0%					

平成18年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(市町等事業)

(単位:百万円)

事業名	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	採択年	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等
						総事業費	進捗率	事業進捗内容				
						うち工事費	進捗率					
目標年	うち用地費	進捗率										
都市公園事業	110 桑名市総合運動公園	桑名市		<p>【全体事業概要】 テニスコート クラブハウス 多目的運動広場 デイキャンプ場 グラウンドゴルフ場 疎林広場 サッカー場 体育館・プール 園路・広場</p>	H4	11,810	56.0%	テニスコート(H7) クラブハウス(H7) 多目的運動広場(H15) デイキャンプ場(H17) グラウンドゴルフ場(H17)	<p>【全体計画の変更】 平成16年12月の1市2町の合併により新桑名市となり、全市的な運動施設の配置状況を整理した結果、専用野球場と多目的運動広場を有する「アイリスパーク」が本公園に近接する状況になっており、第2工区の野球場の計画を見直しを行なう。</p>	<p>費用便益比 B/C= 1.21</p> <p>コスト削減の可能性 日常的な維持管理をアダプトプログラムにより市民との協働を図る 疎林広場を市民の記念植栽ゾーンに位置付けし、植栽植え付け費用のコスト削減を図る。 大幼苗植栽を用いた緑化による植栽工事費の低減、地力の増進と植物の生育を促進する肥料木の導入 代替案の検討 事業手法、規模見直し等の代替案の可能性はなく、見直し計画が進めることが妥当であると判断している。</p>	<p>平成4年度から工事に着手しましたが、平成17年度末現在、事業費ベースで56%が完了しています。 平成18年度以降は、第2工区であるサッカー場・疎林広場を中心に整備していきます。 平成26年度に全整備の完了を目指しています。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。</p>
					H26	8,030	46.0%					
						3,780	76.0%					